



元衆議院議員

周囲にお配りいただける方募集中!

# きいたかし

## 城井 崇レポート2017. 6~8

きいたかし後援会事務所  
〒802-0072 福岡県北九州市  
小倉北区東篠崎1-4-1-201  
TEL: 093-941-7767  
FAX: 093-941-5535  
メール: smile@kiitaka.net

きいたかしウェブサイトは  
<http://www.kiitaka.net>

国政復帰してやり遂げたいこと

# 子どもに「誇れる日本」をつなぐ 対案を掲げ是々非々の議論を

「きいたかし」は次期衆議院選挙、福岡10区（北九州市門司区・小倉北区・小倉南区）の民進党公認候補予定者として、国政復帰へ向けて地域での活動に日夜奮闘しています。

皆さん、こんにちは。元衆議院議員のきいたかしです。お元気にお過ごしですか。さて私ですが2014年末の衆議院選挙での悔しい落選から約2年半余、「人様のお役に立つ仕事をする」との原点を胸に現在も一か所一か所地域と支援者の訪問を続けています。

**北朝鮮に日米中韓で緊密対応を**  
北朝鮮情勢が不穏な度合いを増しています。指導者の不機嫌でミサイル発射をするなど常軌を逸していますが、戦争状態や難民の大量流入といった事態のエスカレートに備えねばなりません。韓国の新大統領の反日姿勢も懸念材料ですが、万が一に備え、日米中韓での緊密な連携の下、危険な事態にも素早く対応していくよう野党側からも外交安保の部分においては協力すべきです。

**「共謀罪」乱用の懸念消えず**  
一方衆議院ではテロ等準備罪を創設する法案、「共謀罪」法案を安倍政権が強行採決しました。「共謀罪」法案の国会審議で、①「テロ等準備罪」が過去3度廃案となった「共謀罪」と何も変わらず、

「テロ対策」を名目にした「共謀罪」創設であること、②一般市民も監視や捜査の対象となり得ることなど、数々の政府からの説明の虚偽が明らかになりました。安倍政権は、国際条約締結の為に277の「共謀罪」が必要と言いますが、実はわが国の現行法体系で条約締結の要件は満たしています。組織犯罪防止条約は「共謀罪」法案がなくとも締結できるし、締結を急ぐべきなのです。安倍政権は、テロ対策をしなくていいのとも言います。私たちは「共謀罪」のようなテロ対策に効果がなく、かつ一般市民をも対象にする犯罪をつくる法律はいらないから、「廃案」を主張しています。その上で必要なテロ対策・組織犯罪対策を着実にすすめるために、別の法律整備すなわち「別案」を提案しているのです。具体的なテロ対策として提案するのが、「航空保安法案」です。飛行機（航空機）は、テロの標的になる可能性が高いため私たちは以前から民間任せの航空保安体制の問題点を指摘し、その問題を解決するため、国が前面に立って航空保安体制を強化する「航空保安法（次面へ続く）」

（前ページからの続き）  
案」を昨年引き続き、5月11日にあらためて国会に提出しました。組織犯罪対策として提案しているのが、民進党の「組織的犯罪処罰法改正案」です。現在社会問題となっている振り込め詐欺などの「組織的詐欺」と組織的人身売買について「予備罪」を設け、組織的な犯罪を未然に防止できるように、「航空保安法案」と同時に国会に提出しました。さらにテロ対策・組織犯罪対策を進めるためこ

れからも着実に取り組みを進めて行きます。

**対案を掲げ是々非々の議論を**  
この他にも課題は山積ですが、大切なのは、「子どもたちに誇れる日本をつなぐ」ため、対案や別案を政権と競い、是々非々の議論の中から国民にとって最善の選択がされていくことです。その「選択肢」と私自身がなれるよう、引き続き地元地域で活動を徹底します。応援よろしくお願ひします。

## きいたかし政経セミナー2017 ご参加・ご協力に大感謝!

去る5月8日に「きいたかし政経セミナー2017」を後援会主催で開催させていただきました。連休明けのお忙しい中、本当にたくさんの皆様のご協力とご出席を賜り心から御礼申し上げます。

第一部では冒頭に古賀ゆきひと参議院議員より激励の挨拶をいただき、私から謝辞とともに福岡10区での必勝へ全力投球する次期衆議院選挙への決意をお伝えさせていただきました。その後玉木雄一郎衆議院議員、緒方林太郎衆議院議員と政策トークとして「希望と活力の循環を作る経済政策」「政策財源の確保方法」などについて議論を交わし、現実主義に基づいた取り組み、対案の競い合いの重要性、政策実現へ野党強化の必要性などで一致しました。

第二部の懇親の場では、連合福岡の高島会長に乾杯の発声をいただきスタート。北橋健治北九州市長の激励の挨拶をいただきました。いただいた激励を力に変えて引き続きがんばります。



### 元衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 43歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03年衆院選で初当選。05年衆院選で惜敗。政治浪人後、09年衆院選で当選(2期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事、事業仕分け第3弾仕分け人等を歴任。12年、14年衆院選で惜敗、現在国政復帰を目指して地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。地元の教育・文化振興や保育園経営にも携わる日々。和太鼓歴は35年超。  
得意分野: 教育、科学技術、安全保障、行政改革  
好きな食べ物: ラーメン 気になること: 療養型病床廃止で居場所を失う年長者